

平成29年度 さみさと小学校アクションプラン

〈アクションプラン 1〉

重点項目	学習指導
重点課題	毎日、家庭学習に取り組む。
現 状	毎日、継続して学習に取り組むことの大切さを意識付けるため、「家庭学習の手引き」を配布したり、「ノーゲーム・ノーテレビデー」や「自主学習」の取組を工夫したりしたことにより、進んで家庭学習に取り組む子供が増えてきている。さらに、望ましい学習習慣や生活習慣の定着に向けて自分の家庭学習の状況を振り返り、目標を決めて取り組むことができるようにしたい。
達成目標	児童、及び保護者の評価 … A、B評価の合計を80%以上とする。
方 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「わかった、できた、おもしろいが増えた」と感じられる家庭学習の手引き、自主学習のメニュー・教材を各学年で配布する。</li> <li>○「進んで学ぶさみっ子家庭学習カード」に目当てを記入するときに、子供自身が自分の生活実態を振り返り、課題をもって取り組むことができるようにする。また、目当ては「家族と一緒に決めよう」と呼びかけることで家庭での意識を高めるよう働きかける。</li> <li>○見本となる家庭学習や自主学習の取組を紹介したり、ノートを掲示したりする。</li> <li>○学習用具の準備や整頓、使い方等学習環境を整えたり、よりよい時間の使い方を意識して生活したりするよう子供と家庭に呼びかける。</li> </ul>

〈アクションプラン 2〉

重点項目	生徒指導
重点課題	進んで挨拶、温かい言葉遣いや行動をする。
現 状	挨拶ができる子供を育てるため、児童会(運営委員会)を中心に挨拶運動やふわふわ言葉の啓発活動(毎月22日を「ふわふわの日」とする)を行ってきた。子供たちは挨拶や温かい言葉遣い、行動の大切さは意識している。しかし、自分から進んで地域の人や来校する人等にも挨拶することや誰にでも自然に温かい言動をすることについては、今後も指導が必要である。そこで、時と場に応じた言動の充実とよりよい人間関係の構築を意図し、子供たちがさわやかな挨拶と温かい言動を身に付けることを目標に取り組むこととした。
達成目標	児童及び保護者の評価… A、B評価の合計を80%以上とする。 児童の毎月の自己評価…80%以上とする

方 策	<p>○校内における「あいさつ運動」を継続し声掛けを積極的に行う。</p> <p>○4月に、学級ごとに「ふわふわあったか宣言」を考える。そして、毎月22日を「ふわふわあったか行動の日」として、「ふりかえりカード」で自己評価し、達成度を確認する。また、「進んで学ぶさみっ子家庭学習カード」実施時に家庭や地域でもできているかを振り返るようにする。さらに、学期に一回は、クラスでの話合いの時間を設け、よりよい運動になるように改善を行う。年間を通して継続することで意識の高揚を図る。</p> <p>○帰りの会や学級活動等で一日の振り返りの場を設け、子供一人一人の温かい言葉遣いや行動への意識を高め、一層の定着を図る。</p> <p>○小・中・高校の連携による「さわやか運動」(年5回)を地域の方々の協力と参加を得ながら家庭・地域と連携して取り組む。</p>
-----	--

### 〈アクションプラン 3〉

重点項目	健康・安全指導
重点課題	自分の目標に向かって運動する。
現 状	<p>昨年度は業間や縦割り班活動の時間に様々な運動に取り組んだ。また、家庭でも保護者とともに運動する機会を設定した結果、進んで運動をする子供が増えてきた。しかし、保護者評価は、依然として上がってこないことが分かった。そこで、今年度は、自分の目標を作り、目標に向かって運動することでできたという成就感を育むことを通して、学校はもちろん家庭でも進んで運動に取り組む姿勢が高まるようにしたい。</p>
達成目標	児童及び保護者の評価…A、B評価の合計を80%以上とする。
方 策	<p>○「みんなでチャレンジ3015」の運動を紹介し、定期的に達成状況をチェックしていく。また、達成した子供には次の用紙を用意して意欲を高めるようにする。</p> <p>○学期ごとに、子供に運動の目標をもたせる。(二重跳び5回、逆上がり等)そして、達成した子供には次の目標を設定し、目標カードを工夫することで子供の意欲が継続するように配慮する。</p> <p>○各種便り等で、学期ごとに運動の状況や健康状態を家庭に知らせるようにして、家庭と連携をとりながら運動への意欲が高まるようにする。</p> <p>○縦割り班活動を計画的に取り入れ、運動への意欲を高めたり、高学年の動きを真似したりできる機会を設ける。</p> <p>○運動に親しめる環境を整えたり、技を紹介したりして、意欲的に運動に親しめるようにする。</p>